

ネットワークセキュリティセミナー 開催結果

○開催日時：2012年 3月 23日(金) 13:30～16:30
於：(公社)関西経済連合会 294会議室(大阪、中之島)

○講師：
「サイバーセキュリティの研究開発動向と新たな脅威」
(独)情報通信研究機構ネットワークセキュリティ研究所
サイバーセキュリティ研究室室長 井上 大介 氏
「IPv6の安全性」
(独)情報通信研究機構ネットワークセキュリティ研究所
サイバーセキュリティ研究室主任研究員 衛藤 将史 氏

○出席者数：16名

○アンケート回収数：9名

○概要

ネットワークへの脅威がグローバル化し、その攻撃手法も複雑化している現在、注目の集まっているネットワークセキュリティをとりあげ、セミナーをおこなった。

井上氏からは、ネットワークセキュリティの基本から、歴史、対策、研究開発の現状や方向など幅広くお話しいただいた。マルウェアの目的が愉快犯から経済犯に変化していること、ボットに感染したパソコンが世界中に数多く存在し、ここを足場に攻撃がおこなわれているなどの現状のもと、その監視と可視化のため、Nicterの開発をしていることが紹介された。

衛藤氏は、今後普及することになるIPv6について、その特徴や課題などをお話しいただいた。IPv6技術検証協議会で課題を洗い出しており、対策が進みつつあることが紹介された。

ネットワークへの脅威の現状やセキュリティ技術について理解が深まった、さらに詳しい話が聞きたい、などの感想をいただいた。

